

いま、一人ひとりが考え、発信するとき！

◆テーマ：『今の私の生き方に影響を及ぼした出会いと学び』
＝人権の若樹に枝葉を＝

日時： 9月23日（日） 13：30～
講師： 福原孝浩さん
場所： 松江市市民活動センター（スティックビル） 201研修室
松江市白潟本町 TEL：0852-32-0800

【講師紹介】

ハンセン病市民学会会員
NPO法人「多文化共生と人権文化LAS（らす）」理事

私たちはこれまで、様々な人権課題に学び、何らかのかかわりを持ってきたつもりでした。しかし国の政策によって市民の主権抑圧が強行され、それを許してしまった責任、見過ごしてきた怠慢を自らに問わずにはられません。

これまで歩んできた道のり、取り込んできた課題を今一度検証し、一人ひとりが考え発信することが今求められています。

今回、1960年代に被差別部落の実態に触れ、1980年代に民族問題、2001年代からはハンセン病、沖縄、在外被曝者問題等に積極的に関わってきた益田市の福原孝浩さんを迎え、今までの活動の原点と生き様に触れる機会を企画しました。

「私もひとこと言いたい！」と思っている人の参加と交流によって、新たな提言と発信のできる場としたいと思います。

どうかお出かけくださいますようご案内いたします。



会の名称「パッチギ」はハングルで「突き破る、乗り越える」の意味です。

理不尽な現状を突き破り、差別の壁を乗り越える活動を少しずつ提案したいと思います。

定期的な勉強会を積重ね、一人ひとりの個性や違いを尊重し、さまざまな文化や多様性を認め合い、すべての人の人権が尊重されるまちづくりを目指しています。

主催： 人権・平和パッチギの会
連絡先： 090-3638-5438 森